

貸借対照表

令和 4年 6月30日 現在

単位：千円

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|------------------|-------------------|------------------|-------------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 【流 動 資 産】 | 【 207,417】 | 【流 動 負 債】 | 【 22,884】 |
| 現金・預金 | 141,476 | 買掛金 | 802 |
| 売掛金 | 64,757 | 未払金 | 10,071 |
| 破産債権 | 322 | 未払費用 | 5,416 |
| 仮払金 | 14 | 未払法人税及び住民税 | 3,432 |
| 前払費用 | 1,395 | 預り金 | 3,162 |
| 貸倒引当金 | △549 | 【固 定 負 債】 | 【 46,692】 |
| 【固 定 資 産】 | 【 105,513】 | 長期借入金 | 46,692 |
| (有形固定資産) | (23,698) | 負債合計 | 69,576 |
| 建物 | 6,971 | 純 資 産 の 部 | |
| 建物附属設備 | 1,160 | 【株 主 資 本】 | 【 243,354】 |
| 車両運搬具 | 304 | 資本金 | 45,000 |
| 工具器具備品 | 3,226 | (利益剰余金) | (211,516) |
| 土地 | 12,034 | 利益準備金 | 9,734 |
| (無形固定資産) | (420) | その他利益剰余金 | 201,781 |
| 電話加入権 | 420 | 繰越利益剰余金 | 201,781 |
| (投資その他の資産) | (81,394) | 自己株式 | △13,162 |
| 敷金 | 15,069 | 純 資 産 合 計 | 243,354 |
| 保険積立金 | 66,324 | 負債・純資産合計 | 312,931 |
| 資 産 合 計 | 312,931 | | |

個別注記表

自 令和 3年 7月 1日
至 令和 4年 6月30日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）は定額法）を採用しています。
- (2) 無形固定資産 定額法を採用しています。

計算書類作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

引当金の計上基準

破産債権については個別評価、一般債権については一括評価を採用しています。

収益及び費用の計上基準

発生主義を採用しています。

貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額 43,766千円

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

| | |
|------------------|------|
| 前期末株式数（発行済普通株式） | 900株 |
| 当期増加株式数（発行済普通株式） | |
| 当期減少株式数（発行済普通株式） | |
| 当期末株式数（発行済普通株式） | 900株 |
| 前期末株式数（発行済優先株式） | |
| 当期増加株式数（発行済優先株式） | |
| 当期減少株式数（発行済優先株式） | |
| 当期末株式数（発行済優先株式） | |

自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | |
|---------|-----|
| 前期末株式数 | 86株 |
| 当期増加株式数 | |
| 当期減少株式数 | |
| 当期末株式数 | 86株 |

一株当たり情報に関する注記

一株当たりの情報

| | |
|--------------------|-------------|
| 一株当たりの純資産額 | 298,961.11円 |
| 一株当たりの当期純利益又は当期純損失 | 27,781.33円 |